

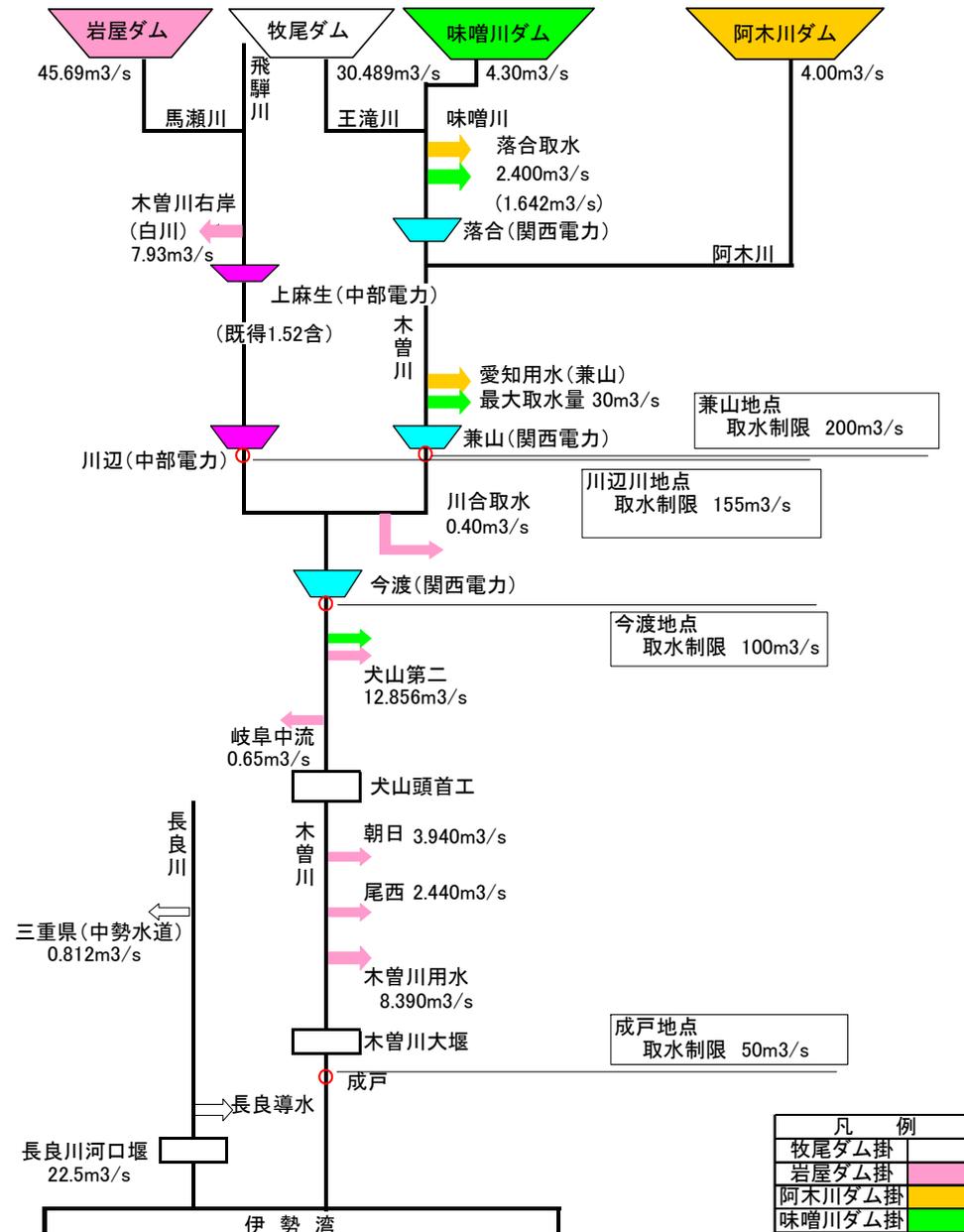
木曾川におけるダムの現行運用について

平成23年1月24日

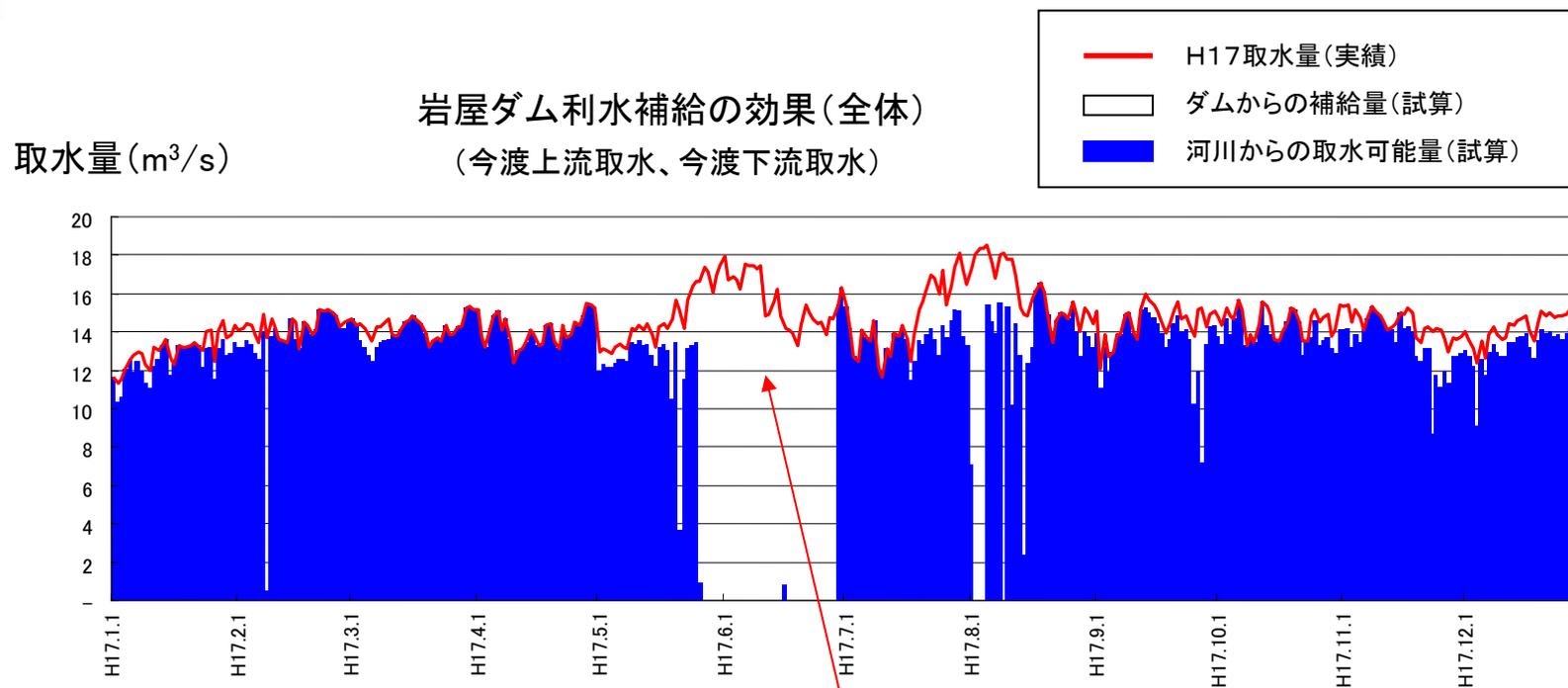
国土交通省中部地方整備局
水資源機構中部支社

木曾川におけるダムの現行運用について

木曾川水系 水利使用模式図



岩屋ダムの補給効果(H17流況での試算)



この空白部分がダムがなかったら取水できなかった量
この空白のある日は224日間

* なお、新規水利権は新規の利水開発事業に参画することにより付与されることが一般的であり、本来ダムがない場合は取水はできません。

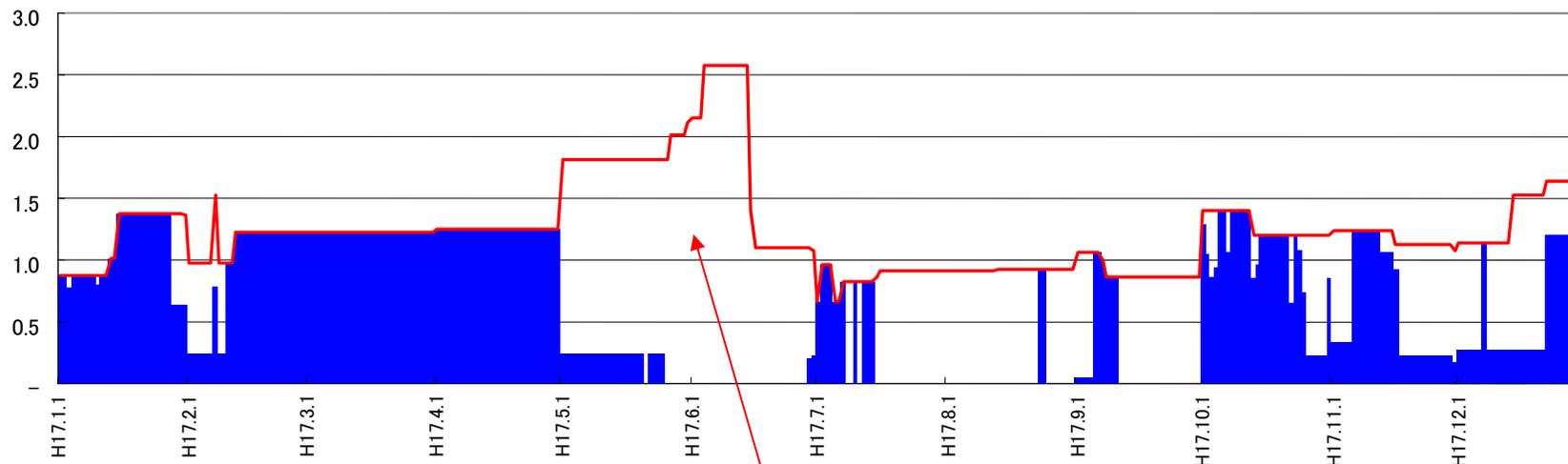
岩屋ダムの利水補給に係る地域は、愛知県の水道用水、工業用水、岐阜県の農業用水、水道用水、工業用水、三重県の水道用水、工業用水、名古屋市の水道用水です。平成17年の取水実績は約459百万m³であったが、ダムがなかった時の想定取水量は、約379百万m³となり、約83%の取水量しか確保できないと想定されます。

味噌川ダムの補給効果(H17流況での試算)

取水量(m³/s)

味噌川ダム利水補給の効果(全体)
(今渡上流取水、今渡下流取水)

- H17取水量(実績)
- ダムからの補給量(試算)
- 河川からの取水可能量(試算)

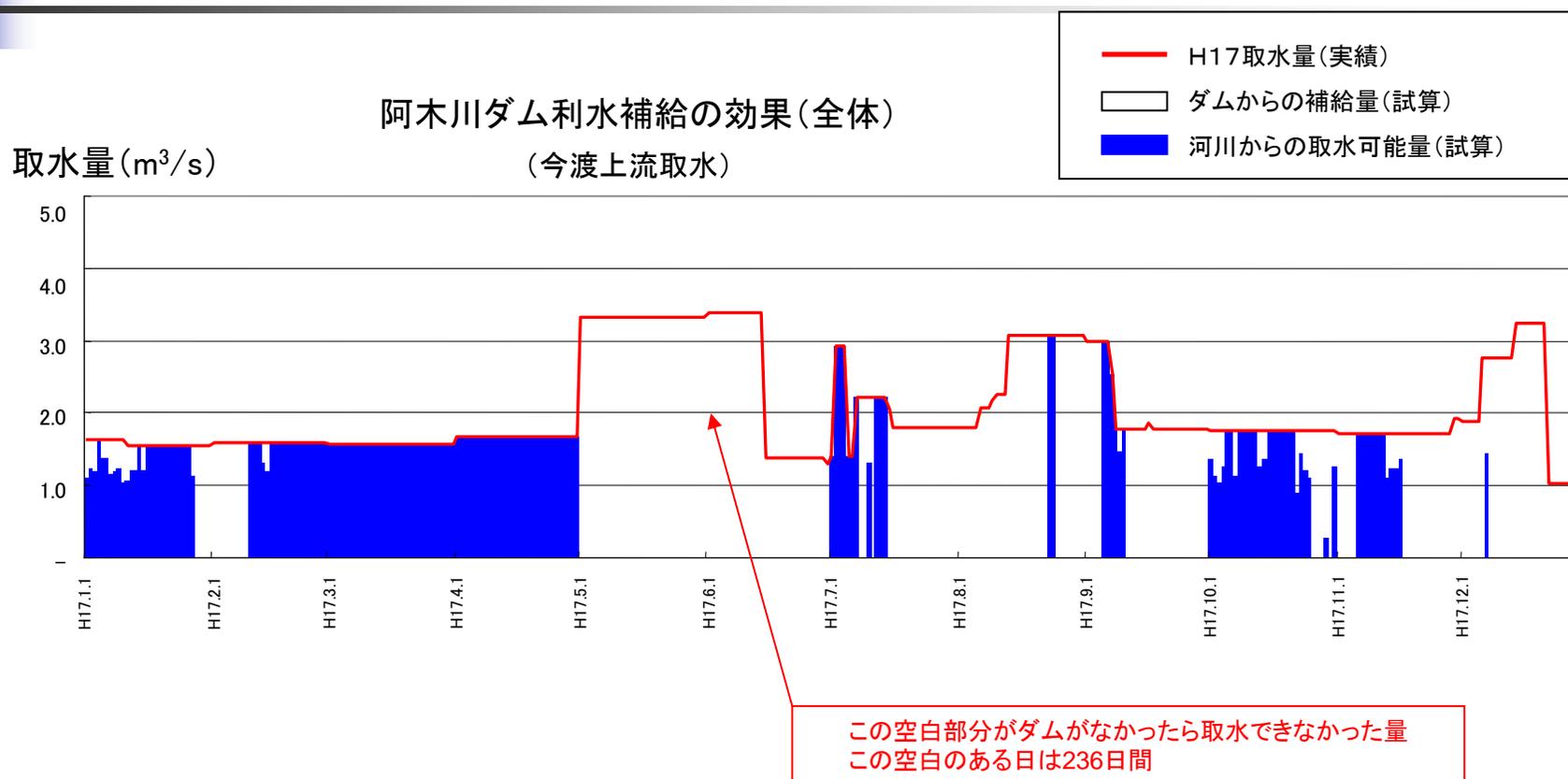


この空白部分がダムがなかったら取水できなかった量
この空白のある日は219日間

*なお、新規水利権は新規の利水開発事業に参画することにより付与されることが一般的であり、本来ダムがない場合は通常時でも取水はできません。

味噌川ダムの利水補給に係る地域は、岐阜県の水道用水、愛知県の水道用水、工業用水、名古屋市の水道用水です。平成17年の取水実績は約39百万m³であったが、ダムがなかった時の想定取水量は、約19百万m³となり、約49%の取水量しか確保できないと想定されます。

阿木川ダムへの補給効果(H17流況での試算)



*なお、新規水利権は新規の利水開発事業に参画することにより付与されることが一般的であり、本来ダムがない場合は取水はできません。

阿木川ダムの利水補給に係る地域は、愛知県の水道用水、工業用水、岐阜県の水道用水です。平成17年の取水実績は約64百万m³であったが、ダムがなかった時の想定取水量は、約23百万m³となり、約36%の取水量しか確保できないと想定されます。